

令和2年 4月 3日

松江市議会議長 森 脇 幸 好 様

会 派 名 友愛クラブ

経理責任者名 新 井 昌 禎



令和元年度政務活動費収支報告について

松江市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、別紙のとおり令和元年度政務活動費収支報告書を提出します。

令和元年度政務活動費収支報告書

会派名 友愛クラブ

1 収 入

政務活動費 360,000 円

2 支 出

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
研 究 研 修 費	101,000 円	会派政務調査 (8/6-7・参加費・資料代) 会派政務調査 (11/5-6・受講料)
調 査 費		
旅 費	265,030 円	会派政務調査 (8/6-7) 会派政務調査 (11/5-6) 会派政務調査 (1/14-16)
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
広 報 費		
広 聴 費		
合 計	366,030 円	

3 残 額 0 円

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

(様式4-1)

令和元年度 政務活動費使用簿 (会派)

管理番号	1		
使途項目	研修研究費・旅費		
使途内容	松江市議会友愛クラブ 政務調査		
調査年月日 (購入年月日)	令和元年8月6日(火) ~ 令和元年8月7日(水)		
政務活動費 支出額及び充当額	【項目別支出内訳】	支出額	(うち政務活動費充当額)
	研究研修費	40,000 円	40,000 円
	.	円	円
	.	円	円
	.	円	円
	調査費	円	円
	.	円	円
	.	円	円
	旅費	3,000 円	3,000 円
	.	円	円
□資料作成費	円	円	
□資料購入費	円	円	
□広報費	円	円	
□広聴費	円	円	
合計額	43,000 円	43,000 円	
備考			

(注意)
研究研修費、調査費、旅費、広報費(広報活動)、広聴費
(意見聴取会)等に係る経費の場合、備考欄に参加議員名を
記入すること

会派名 【 友愛クラブ 】

(様式 5)

旅費計算書

会派名

友愛クラブ

用務先	和歌山県紀の川市、和歌山市										
用務内容	公共交通(和歌山電鐵ほか)視察研修 研修1 紀の川市の公共交通の現状と課題について 研修2 和歌山電鐵株式会社の取り組みについて										
出張期間 (出発及び帰市)	令和元年8月6日(火) ~ 令和元年8月7日(水)							(1泊2日)			
旅費請求明細											
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費
		到着地	宿泊地	路程	運賃等	特別料金	日数	定額	日数	定額	
				km			日	円	日	円	
R01/8/6	火	松江市	紀の川市	貸切バス 電車			0.5	0	1	1,500	
R01/8/7	水	和歌山市 和歌山市	和歌山市	貸切バス			0.5	0			
		松江市									
小計							1	0	1	1,500	0
一人当たり合計				参加人数				会派合計			
1,500円 旅行雑費除く				2人				3,000円			

※異なる路程で参加した者があった場合は、別に旅費計算書を作成すること。

- 備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。
 2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。
 3. 変更は朱書すること。

備考

参加者: 宅野賢治、新井昌禎

8月6日 宿泊費1泊朝食付き 1,500円(夕食代)=1,500円

貸切バス・電車運賃については、研修参加費に含む

路程欄

8月6日(火)
JR松江駅⇒[貸切バス]⇒用務先(紀の川市 13:30~16:30)⇒[電車]⇒用務先(和歌山市 17:15~17:50)⇒[電車]⇒宿泊地(和歌山市)

8月7日(水)
宿泊地(和歌山市)⇒[貸切バス]⇒JR松江駅

領収書貼付用紙

使 途	松江市議会 友愛クラブ政務調査 公共交通 (和歌山電鐵ほか) 視察研修 (参加費・資料代)			
<p>【貼付欄】</p> <p style="text-align: center;">領 収 証 友愛クラブ 様 No.</p> <p style="text-align: center;">★ ¥ 40,000 -</p> <p style="text-align: center;">但 研修会参加費、資料代と記</p> <p style="text-align: center;">2019年 8月 6日 上記正に領収いたしました</p> <p>内 訳</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black; width: 40%;">税抜金額</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: top;">〒690-0874 松江市中原町 島根県交通運輸産業労働組合協 TEL:0852-22-1108 FAX:0852-22-</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black;">消費税額等(%)</td> </tr> </table> <p style="font-size: small;">ココヨ ウケ-46</p>		税抜金額	〒690-0874 松江市中原町 島根県交通運輸産業労働組合協 TEL:0852-22-1108 FAX:0852-22-	消費税額等(%)
税抜金額	〒690-0874 松江市中原町 島根県交通運輸産業労働組合協 TEL:0852-22-1108 FAX:0852-22-			
消費税額等(%)				

- (注意)
- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
 - 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

会派名 【友愛クラブ】

研究研修、調査 報告書

会派名 友愛クラブ

1. 期 間 令和元年8月6日(火) ～ 令和元年8月7日(水)
2. 会 場 等 紀の川市役所 501大会議室 ほか
(和歌山県紀の川市西大井338)
3. 調査項目等 公共交通(和歌山電鐵ほか)視察研修
研修1 紀の川市の公共交通の現状と課題について
研修2 和歌山電鐵株式会社の取り組みについて
4. 講師(対応者) 研修1 紀の川市企画部地域創生課 課長 直田 武真 氏 他2名
研修2 和歌山電鐵株式会社 総務企画部 部長 麻生 剛史 氏 他1名
5. 会派参加者名 宅野 賢治、新井 昌禎

6. 調査内容・所感等



今回の公共施設視察研修は、島根県交運労協の主催により開催されました。地方都市における公共交通の維持は、超高齢化社会において、地域コミュニティーを存続させるために大変重要な課題であり、関心を持って参加しました。

研修1は、和歌山県紀の川市の「地域公共交通網形成計画」について、企画部地域創生課の担当者から説明を受けました。紀の川市は、和歌山県の北部に位置し、平成17年11月に那賀郡6町の内、旧打田町、旧粉河町、旧那賀町、旧桃山町、旧貴志川町の5町が合併してできた市で、「紀の川市」という市名は公募によって決められました。合併時の人口は、70,487人で平成31年3月末の人口は、62,384人に減少し高齢化が進行しています。

紀の川市は、これまで「誰もが安全に安心して移動できる」ことを目標に、公共交通空白地域の解消などに取り組んだ結果、人口カバー率97.9%を達成しましたが、市が実施した「市民意識調査」では、

公共交通機関の充実について、満足率が低く、不満率が高い状況にありました。市民の不満について分析すると、公共交通機関を「ほとんど利用しない人」が多いことが判明し、市は、カバー率から満足度を視点に「利用実態に応じた適材適所の交通サービスの提供（選択と集中）」を目指す「地域公共交通網形成計画」を平成31年3月に策定しました。実施する施策については、市民・交通事業者・行政がともに担い手の意識を持って検討・協議し3年程度試行した上で本格実施することとしていました。

研修2は、和歌山市とその近郊の紀の川市貴志川町を結ぶ和歌山電鐵・貴志川線（14.3km）の永続に向けた取り組みについて、説明を受けました。貴志川線は、大正5年、沿線の三社参り客をはじめとした貨客輸送を目的に開業しました。しかしながら、他のローカル線と同様に、昭和40年代後半をピークに利用者は年々減少し、45年間に渡って運行してきた南海電鉄が、平成15年に廃止を表明、平成16年9月に事業廃止届を提出しました。これを受け、沿線の住民が立ち上がり、自主的な存続運動が他に例を見ないほどの広がりを見せ、その中止となった住民団体「貴志川線の未来をつくる会」の会員数は最大で6,000人を超えました。これが強力な後押しとなり、沿線の和歌山市、紀の川市（当時は貴志川町）、そして和歌山県は、公設民営により、民間単独出資という原則の下、平成17年2月に全国初の後継事業者の「公募」を行いました。その結果、平成17年4月に岡山電気軌道株式会社が後継事業者に決定し、平成17年6月に和歌山電鐵株式会社を設立、平成18年4月に南海電鉄から営業譲渡を受け、運行を開始しました。自治体からの支援としては、和歌山県が、用地の取得費用の全額補助と変電所の大規模改修費用を負担し、和歌山市と紀の川市が10年間の運営補助金（8,200万円/年）を限度に負担することとなりました。事業者も独自の取り組みを行い、平成27年度までは順調に輸送人員の増加を図ってきましたが、平成28年度に20年ぶりに平均14.2%運賃改定を行って移行は、輸送



たま駅長の貴志

人員が減少し、累積損失が5,000万円となるなど厳しい経営状況に陥っています。赤字を解消するため年間250万人の利用を目指した取り組みを実施することなどが必要となります。実際に、貴志川線に乗車して、和歌山市まで移動しましたが、沿線および駅周辺には住宅地が広がっており、地域住民にとっては無くてはならない交通機関だと感じました。今後の取り組みの参考になる研修となりました。

(様式4-1)

令和元年度 政務活動費使用簿 (会派)

管理番号	2		
使途項目	研修研究費・旅費		
使途内容	松江市議会友愛クラブ 政務調査		
調査年月日 (購入年月日)	令和元年11月 5日(火) ~ 令和元年11月 6日(水)		
政務活動費 支出額及び充当額	【項目別支出内訳】	支出額	(うち政務活動費充当額)
	研究研修費	61,000 円	61,000 円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	調査費	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	・	円	円
	旅費	100,450 円	100,450 円
・	円	円	
・	円	円	
・	円	円	
・	円	円	
□資料作成費	円	円	
□資料購入費	円	円	
□広報費	円	円	
□広聴費	円	円	
合計額	161,450 円	161,450 円	
備考			

(注意)
研究研修費、調査費、旅費、広報費(広報活動)、広聴費(意見聴取会)等に係る経費の場合、備考欄に参加議員名を記入すること

会派名 【 友愛クラブ 】

(様式 5)

旅費計算書

会派名

友愛クラブ

用務先	愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38 ウィンクあいち										
用務内容	第48回市町村議会 議員研修会 講演 自治体再編の流れをみすえ、これからの社会保障を考える 選科A 持続可能な社会に向け、交通権を保障した地域交通政策を考える 選科B 市町村財政分析でひらく、まちの未来 選科C 介護保険・医療保険制度の現状と自治体の課題										
出張期間 (出発及び帰市)	令和元年11月5日(火) ~ 令和元年11月6日(水)							(1泊2日)			
旅費請求明細											
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費
		到着地	宿泊地	路程	運賃等	特別料金	日数	定額	日数	定額	
R01/11/5	火	松江市	名古屋市	km	1,050 22,300 700		1	1,100	1	10,800	
R01/11/6	水	名古屋市 名古屋市	名古屋市 名古屋市	km	700 22,300 1,050		1	1,100			
		松江市									
小計					48,100	0	2	2,200	1	10,800	0
一人当たり合計				参加人数				会派合計			
61,100円 旅行雑費除く				1人				61,100円			

※異なる路程で参加した者があった場合は、別に旅費計算書を作成すること。

- 備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。
 2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。
 3. 変更は朱書すること。

備考

参加者: 宅野賢治、新井昌禎

11月5日 宿泊費1泊朝食付き 9,300円+1,500円(夕食代)=10,800円

11月5-6日 航空券(往復割引・1名分) 22,300×2=44,600円

路程欄

11月5日(火)
JR松江駅⇒[連絡バス]⇒出雲空港(9:35)⇒[航空機]⇒(10:43)名古屋空港⇒[連絡バス]⇒名古屋市・用務先・宿泊地(名古屋市)

11月6日(水)
宿泊地・用務先(名古屋市)⇒[連絡バス]⇒名古屋空港(16:20)⇒[航空機]⇒(17:15)出雲空港⇒[連絡バス]⇒JR松江駅

(様式 5)

旅費計算書

会派名

友愛クラブ

用務先	愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38 ウィンクあいち										
用務内容	第48回市町村議会 議員研修会 講演 自治体再編の流れをみすえ、これからの社会保障を考える 選科A 持続可能な社会に向け、交通権を保障した地域交通政策を考える 選科B 市町村財政分析でひらく、まちの未来 選科C 介護保険・医療保険制度の現状と自治体の課題										
出張期間 (出発及び帰市)	令和元年11月5日(火) ~ 令和元年11月6日(水)							(1 泊 2 日)			
旅費請求明細											
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費
		到着地	宿泊地	路程	運賃等	特別料金	日数	定額	日数	定額	
R01/11/5	火	松江市	名古屋市	km	連絡バス 1,050 航空機 24,600 連絡バス 700		1	1,100	1	10,800	
R01/11/6	水	名古屋市 名古屋市	名古屋市 名古屋市	km			1	1,100			
		松江市									
小計					26,350	0	2	2,200	1	10,800	0
一人当たり合計				参加人数				会派合計			
39,350円 旅行雑費除く				1人				39,350円			

※異なる路程で参加した者があった場合は、別に旅費計算書を作成すること。

- 備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。
2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。
3. 変更は朱書すること。

備考

参加者: 宅野賢治、新井昌禎

11月5日 宿泊費1泊朝食付き 9,300円+1,500円(夕食代)=10,800円

11月5-6日 航空券(往復割引・1名分) 22,300×2=44,600円

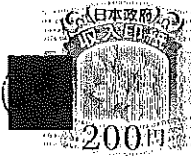


11月5日 航空券(片道・1名分) 24,600円、6日は、別用務のため別移動(名古屋⇒広島)

路程欄

11月5日(火)
JR松江駅⇒[連絡バス]⇒出雲空港(9:35)⇒[航空機]⇒(10:30)名古屋空港⇒[連絡バス]⇒名古屋駅・用務先・宿泊地(名古屋市)

11月6日(水)
宿泊地・用務先(名古屋市)⇒[連絡バス]⇒名古屋空港(16:20)⇒[航空機]⇒(17:15)出雲空港⇒[連絡バス]⇒JR松江駅

領収書貼付用紙

使 途	第48回市町村議会議員研修会 i n名古屋 航空券・宿泊代														
【貼付欄】															
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: left;"> <p>冊番 № 9876-45</p> <p>令和 平成 1 年 11 月 22 日</p> </div> <div style="text-align: center;"> <h2 style="margin: 0;">領 収 書</h2> </div> <div style="text-align: right;"> <p>11/8 振込分</p>  </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>花江市議会 友愛クラブ 様</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">金 額</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">百万</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">千</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">円</td> <td style="width: 55%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center; font-size: 2em;">¥ 8 7 8 0 0</td> </tr> </table> <p style="margin-top: 5px;">残高 _____</p> <p style="margin-top: 10px;">但し 11/5 ~ 11/6 航空券・ホテル代とし</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">入金内訳</td> <td style="width: 85%;">現金・小切手・クレジット</td> </tr> <tr> <td></td> <td>手形 年 月 日期日</td> </tr> </table> <p style="margin-top: 10px;">上記金額領収致しました</p> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; margin-top: 10px;">  <div style="text-align: center;"> <p>日帰りから世界まで</p> <h2 style="margin: 0;">一休 Travel サービス</h2> </div> <div style="margin-left: 20px;"> <p>扱者印</p>  </div> </div> <p style="font-size: 0.8em; margin-top: 10px;">お手数乍ら御支払の上は支払証印欄へ御調印願います。 社印取扱者印なきもの及び金額訂正したものは無効です。</p> <p style="text-align: right; font-size: 0.8em;">28.3 (3×50) 720</p>		金 額	百万	千	円						¥ 8 7 8 0 0	入金内訳	現金・小切手・クレジット		手形 年 月 日期日
金 額	百万	千	円												
				¥ 8 7 8 0 0											
入金内訳	現金・小切手・クレジット														
	手形 年 月 日期日														

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

会派名 【 友 愛 ク ラ ブ 】

領収書貼付用紙

使 途	第48回市町村議会議員研修会 i n名古屋 交通費 (宅野 賢治)
【貼付欄】	

搭乗券/Boarding Pass



本券は着地までご携帯ください。
(To be kept up to your destination.)

氏名/Name **TAKUNO/KENJI /MR**
 便名/FLT **412 便** JL4432便(FDA運航)
出雲 ⇒ 名古屋小牧

搭乗口/Gate **1**

出発時刻/Dep. **09:35** 11月05日 SEQ 29
 (10分前までに搭乗口にお越しください)

座席/Seat **3K**
本輸送は運送会社の運送約款によります。
(Subject to general conditions of carriage.)

搭乗券/Boarding Pass



本券は着地までご携帯ください。
(To be kept up to your destination.)

氏名/Name **TAKUNO/KENJI /MR**
 便名/FLT **417 便** JL4437便(FDA運航)
名古屋小牧 ⇒ 出雲

搭乗口/Gate **A**

出発時刻/Dep. **16:20** 11月06日 SEQ 23
 (10分前までに搭乗口にお越しください)

座席/Seat **4K**
本輸送は運送会社の運送約款によります。
(Subject to general conditions of carriage.)

領 収 書 令和 元 年 11 月 5 日
 宅 野 賢 治 様

¥ 700

県営名古屋空港直行バスご乗車料金として
上記の金額、確かに領収致しました。

あおい交通株式会社 〒485-0013 小牧市新町3-316 TEL (0568) 77-6347	あおい交通株式 〒485-0804 小牧市池之内 TEL (0568) 79	東営業所 担当者印
--	---	--------------

領 収 書 令和 元 年 11 月 6 日
 宅 野 賢 治 様

¥ 700

県営名古屋空港直行バスご乗車料金として
上記の金額、確かに領収致しました。

あおい交通株式会社 〒485-0013 小牧市新町3-316 TEL (0568) 77-6347	あおい交通株式 〒485-0804 小牧市池之内 TEL (0568) 79	東営業所 担当者印
--	---	--------------

(注意)

- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

会派名 【友愛クラブ】

領収書貼付用紙

使 途	第48回市町村議会議員研修会 i n名古屋 交通費 (新井 昌禎)
-----	-----------------------------------

【貼付欄】

搭乗券/Boarding Pass

本券は着地までご携帯ください。
(To be kept up to your destination)



氏名/Name NIII/MASATADA /MR

便名/FLT 412 便 JL4432便(FDA運航)

出雲 ⇒ 名古屋小牧

搭乗口/Gate 1

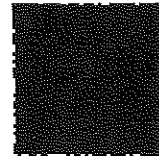
出発時刻/Dep. 09:35 11月05日

(10分前までに搭乗口にお越しください)

SEQ 41

座席/Seat 3H

本搭乗は運送会社の運送約款によります。
(Subject to general conditions of carriage)



領 収 書 令和 元 年 11 月 5 日

新 井 昌 禎 様

¥ 700

県営名古屋空港直行バスご乗車料金として
上記の金額、確かに領収致しました。

あおい交通株式会社
〒485-0013
小牧市新町3-316
TEL (0568) 77-6347

あおい交通株
〒485-0804
小牧市池之
TEL (0568) 7

東営業所
担当者印

(注意)

- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

会派名 【友愛クラブ】

領収書貼付用紙

使 途	第48回市町村議会議員研修会 in 名古屋受講料 (宅野 賢治)
【貼付欄】	

領 収 証

松江市議会 友愛クラブ 様

¥ 30,500 —

但、第48回市町村議会議員研修会 in 名古屋(2019年11月5日・6日)受講料として 上記正に領収いたしました。
(受講者様ご氏名：宅野 賢治 様)

2019年 9月 30日

株式会社自治体研 究 社

代表取締役 長

〒162-8512

東京都新宿区矢来町 123 矢来ビル

電話番号 03-3235-5511

受付番号 093

(注意)

- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

会派名 【友愛クラブ】

領収書貼付用紙

使 途	第48回市町村議会議員研修会 in 名古屋受講料 (新井 昌禎)
【貼付欄】	

領 収 証

松江市議会 友愛クラブ 様

¥ 30,500 —

但、第48回市町村議会議員研修会 in 名古屋(2019年11月5日・6日)受講料として 上記正に領収いたしました。
(受講者様ご氏名：新井 昌禎 様)

2019年 9月 30日

株式会社自治体研究社

代表取締役 長

〒162-8512

東京都新宿区矢来町 123 矢来

電話番号 03-3235-

受付番号 094

(注意)

- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

会派名 【友愛クラブ】

研究研修、調査 報告書

会派名 友愛クラブ

1. 期 間 令和元年11月5日(火) ~ 令和元年11月6日(水)
2. 会 場 等 ウィンクあいち 愛知県産業労働センター
3. 調査項目等 第48回市町村議会 議員研修会
講 演 自治体再編の流れをみすえ、これからの社会保障を考える
選科A 持続可能な社会に向け、交通権を保障した地域交通政策を考える
選科C 介護保険・医療保険制度の現状と自治体の課題
4. 講師(対応者) 講 演 立教大学コミュニティ福祉学部教授 芝田 英昭
選科A 愛知大学非常勤講師 可児 紀夫
選科C 服部メディカル研究所 所長 服部 万里子
5. 会派参加者名 宅野 賢治、新井 昌禎
6. 調査内容・所感等



[講演]

立教大学コミュニティ福祉学部教授の芝田英昭氏から、総務省「自治体戦略2040構想研究会」報告を踏まえた社会保障改革のポイントについて講義を受けた。2040構想研究会報告では、自治体の行政フルセット主義から「自治体間連携」に変わる

ことが示されており、地方圏での連携協約による「連携中枢都市圏」の形成により、都市機能の選択と集中を行い地方自治体を解体し、「圏域行政体」の構築を図ることを狙っている。しかし、この「圏域行政体」は、地方自治法上の「地方公共団体」ではなく、議会を持たず自治権も曖昧になっている。改正地域再生法(2018年)の例を勘案すれば、新たな地方自治組織における費用負担は「受益者負担」となることは明白であり、自治体・自治体住民の自己決定の実現性が確保できない。公から「共」への流れを加速し、住民団体、NPO、企業等へ、「公共サービス」を最大限担わせるとともに、企業等のビジネスチャンスが拡大していく。その流れの中で「全世代型社会保障改革」が行われていく。

[選科A：受講者 新井 昌禎]

愛知大学非常勤講師の可児紀夫氏から持続可能な社会に向けた交通権を保障した地域交通政策について講義を受けた。今後の交通政策を考える上で、大変参考になる内容だった。

冒頭、岐阜市における路面電車の廃止問題に携わった経験をお聞きし、地域交通を維持していくことと基本的人権である交通権を保障することの難しさを改めて感じた。交通は、衣食住とともに人間が生きていくための基盤であり、暮らしをささえ、交流を促し豊かな地域社会を創造するものであり、交通



権を保障することは国・自治体の責務である。

国内・外の取り組みを参考に日常生活圏域を重

視した地域交通政策を提言・実現していくこと

が重要である。議員は、地域の課題にある事実

を的確に把握し、事実を俯瞰的・総合的に捉え

課題を解決する力を付ける必要がある。

[選科C：受講者 宅野 賢治]

服部メディカル研修所 所長の服部万里子氏から2020年の医療保険制度改正と介護保険制度改正と自治体の課題について講義を受けた。今後の議会活動において参考となった。

2020年医療保険制度改正は、①年齢でなく能力に応じた負担、②後期高齢者の負担の引き上げ、③資産保有状況も勘案して負担能力を判断する制度設計の検討、④後期高齢者医療保険制度における「現役並み所得」の判断基準の見直しである。

2020年介護保険制度改正は、①介護給付のサービス見直しとして、ケアマネジメントに自己負担導入、要介護2までの生活援助、デイサービスは保険除外、市町村へ、②介護給付サービスの効率化として、地域支援事業の有効活用、市町村への成果に合せた現金給付にペナルティ導入、③介護負担の更なる見直

しとして、原則2割負担、多床室の室料自己負担、施設への給付削減、ショート施設の非課税減額の条件アップなどである。特に、ケアマネジメントへの自己負担の導入は、課題が大きい。

今後の政府の動向を注視しながら、自治体の課題とならないようにしなければならない。



(様式4-1)

令和元年度 政務活動費使用簿 (会派)

管理番号	3		
使途項目	旅費		
使途内容	松江市議会友愛クラブ 政務調査		
調査年月日 (購入年月日)	令和2年 1月14日(火) ~ 令和2年 1月16日(木)		
政務活動費 支出額及び充当額	【項目別支出内訳】	支出額	(うち政務活動費充当額)
	研究研修費	円	円
	.	円	円
	.	円	円
	.	円	円
	調査費	円	円
	.	円	円
	.	円	円
	.	円	円
	旅費	157,720 円	157,720 円
・ 旅費	157,720 円	157,720 円	
・ タクシー代	1,820 円	1,820 円	
・ タクシー代	2,040 円	2,040 円	
□資料作成費	円	円	
□資料購入費	円	円	
□広報費	円	円	
□広聴費	円	円	
合計額	161,580 円	161,580 円	
備考			

(注意)

研究研修費、調査費、旅費、広報費(広報活動)、広聴費(意見聴取会)等に係る経費の場合、備考欄に参加議員名を記入すること

会派名

【友愛クラブ】

(様式 5)

旅費計算書

会派名

友愛クラブ

用務先	①東京電力(株)福島第一原子力発電所 ②(有)アップライジング 宇都宮本店										
用務内容	①東京電力(株)福島第一原子力発電所の廃炉措置の状況について ②中小企業の社会貢献活動と障がい者および外国人技能実習生の雇用について										
出張期間 (出発及び帰市)	令和2年1月14日(火) ~ 令和2年1月16日(木)							(2泊3日)			
旅費請求明細											
年月日	曜日	出発地	用務地	鉄道(航空・船・車)賃			日当・日額旅費		宿泊料・食卓料		旅行雑費
		到着地	宿泊地	路程	運賃等	特別料金	日数	定額	日数	定額	
R02/1/14	火	松江市		連絡バス 航空機 京急 JR	1,050 44,300 300 200		0.5	0	1	1,500	
R02/1/15	水	台東区 台東区	台東区 福島第一	新幹線 貸切バス 新幹線	8,140 往路に含む 3,170	4,060 3,170	1	1,100		9,750	
R02/1/16	木	宇都宮市 宇都宮市	宇都宮市 宇都宮市	新幹線 京急 航空機 連絡バス	往路に含む 300 往路に含む 1,050	2,840	1	1,100			
	小計				55,340	10,070	2.5	2,200	1	11,250	0
一人当たり合計				参加人数				会派合計			
78,860円 旅行雑費除く				2人				157,720円			

※異なる路程で参加した者があつた場合は、別に旅費計算書を作成すること。

- 備考 1. 特別料金は特急料金、急行料金、グリーン料金。
2. 用務は主たる用務を具体的に、又用務地は順路により、それぞれ記載する。
3. 変更は朱書すること。

備考

参加者: 宅野賢治、新井昌禎

1月14-16日 JALパック(航空券[往復]・宿泊代[1泊]) 44,300円

1月14日 宿泊料(1泊朝食付き)は、航空機運賃に含む 1,500円(夕食代)

1月15日 新幹線運賃は、往復切符(東京-郡山) 8,140円

1月15日 宿泊料(1泊朝食付き)は、8,250円+1,500円(夕食代)=9,750円

路程欄

1月14日(火)

JR松江駅⇒[連絡バス]⇒出雲空港(16:10)⇒[航空機]⇒(17:25)羽田空港⇒[京急]⇒品川駅⇒[JR]⇒上野駅・宿泊地

1月15日(水)

宿泊地⇒[新幹線]⇒郡山駅⇒[貸切バス]⇒用務先(福島第一原子力発電所)⇒[貸切バス]⇒郡山駅⇒[新幹線]⇒宇都宮駅・宿泊地

1月16日(木)

宿泊地・用務先(宇都宮市)⇒[新幹線]⇒東京駅⇒[JR]⇒品川駅⇒[京急]⇒羽田空港(18:30)⇒[航空機]⇒(19:55)出雲空港⇒[連絡バス]⇒JR松江駅

領収書貼付用紙

使 途 松江市議会 友愛クラブ政務調査 (航空券・宿泊代[1/14])

【貼付欄】

冊番 № 0446-37 領 収 書

令和 平成2年2月27日

松江市議会 友愛クラブ様

金 額	百万	千	円	残高
	7	250	20	

但し 1/14~1/16 福岡視察費用と記
(航空券・ホテル・宿泊)
松江市議会 友愛クラブ

入金内訳 現金・小切手・クレジット
手形 年 月 日 期日

上記金額領収致しました

日帰りから世界へ 一畑トラベル サービス

扱者印

お手数乍ら御支払の上は支払証印欄へ御調印願います。社印取扱者印なきもの及び金額訂正したものは無効です。

28.3 (3×50) 720

(注意)

- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

会派名 【友愛クラブ】

JAPAN AIRLINES

ご搭乗案内

Boarding information slip

-----この控えは着地までご携帯ください-----

タクノ ケンジ様 111

◆出発DEPARTURE ◆行先DESTINATION

出雲 ⇒ 東京

IZUMO TOKYO

◆便名FLIGHT

JAL 284

◆搭乗口 GATE ◆座席SEAT

2 18C

◆搭乗日 DATE ◆運賃種別 FARE TYPE

1/14 YOAIT

◆出発時刻 DEP. TIME

16:10

ご搭乗口へは10分前までにおこしください

これは搭乗控えです 搭乗口では保安検査場と同じ
JAL-ICまたは2次元バーコードをかざしてください

Operation JAL

JAPAN AIRLINES

ご搭乗案内

Boarding information slip

-----この控えは着地までご携帯ください-----

タクノ ケンジ様 012

◆出発DEPARTURE ◆行先DESTINATION

東京 ⇒ 出雲

TOKYO IZUMO

◆便名FLIGHT

JAL 287

◆搭乗口 GATE ◆座席SEAT

87 17H

◆搭乗日 DATE ◆運賃種別 FARE TYPE

1/16 YOAIT

◆出発時刻 DEP. TIME

18:30

ご搭乗口へは10分前までにおこしください

これは搭乗控えです 搭乗口では保安検査場と同じ
JAL-ICまたは2次元バーコードをかざしてください

Operation JAL

JAPAN AIRLINES

ご搭乗案内

Boarding information slip

-----この控えは着地までご携帯ください-----

ニイ マサタダ様 206234943/JL 110

◆出発DEPARTURE ◆行先DESTINATION

出雲 ⇒ 東京

IZUMO TOKYO

◆便名FLIGHT

JAL 284

◆搭乗口 GATE ◆座席SEAT

2 19C

◆搭乗日 DATE ◆運賃種別 FARE TYPE

1/14 YOAIT

◆出発時刻 DEP. TIME

16:10

ご搭乗口へは10分前までにおこしください

これは搭乗控えです 搭乗口では保安検査場と同じ
JAL-ICまたは2次元バーコードをかざしてください

JMBM

Operation JAL

JAPAN AIRLINES

ご搭乗案内

Boarding information slip

-----この控えは着地までご携帯ください-----

ニイ マサタダ様 206234943/JL 069

◆出発DEPARTURE ◆行先DESTINATION

東京 ⇒ 出雲

TOKYO IZUMO

◆便名FLIGHT

JAL 287

◆搭乗口 GATE ◆座席SEAT

87 18H

◆搭乗日 DATE ◆運賃種別 FARE TYPE

1/16 YOAIT

◆出発時刻 DEP. TIME

18:30

ご搭乗口へは10分前までにおこしください

これは搭乗控えです 搭乗口では保安検査場と同じ
JAL-ICまたは2次元バーコードをかざしてください

JMBM

Operation JAL

領収書貼付用紙


使 途	松江市議会 友愛クラブ政務調査 (宿泊代 [1/15])
【貼付欄】	
領 収 書	
No.220012001 精-02 20/01/15 19:27 [フェックイン]	
部屋番号 1019	
ご滞在期間 2020/01/15~2020/01/16 ご利用日 2020/01/15	
宅野賢治 様	
ご請求額 8,250円	
上記金額をクレジットにて領収致しました	
チサン ホテル 宇都宮	
〒321-0964 栃木県宇都宮市 駅前通り3-2-3 [TEL] 028-634-4311	
作成地：ソラレホテルズ・アンド・リゾーツ株式会社 東京都港区芝一丁目5番12号	
印紙税申告納 付につき芝 税務署承認済	
領 収 書	
No.220011001 精-01 20/01/15 19:13 [フェックイン]	
部屋番号 918	
ご滞在期間 2020/01/15~2020/01/16 ご利用日 2020/01/15	
新井昌禎 様	
ご請求額 8,250円	
上記金額をクレジットにて領収致しました	
チサン ホテル 宇都宮	
〒321-0964 栃木県宇都宮市 駅前通り3-2-3 [TEL] 028-634-4311	
作成地：ソラレホテルズ・アンド・リゾーツ株式会社 東京都港区芝一丁目5番12号	
印紙税申告納 付につき芝 税務署承認済	

(注意)

- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
- 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

会派名 【 友 愛 ク ラ ブ 】

領収書貼付用紙

使 途	松江市議会 友愛クラブ政務調査 (宿泊代 [1/15])
【貼付欄】	
<p>領 収 書</p> <p>No.220012001 精-02 20/01/15 19:27 [チェックイン]</p> <p>部屋番号1019</p> <p>ご滞在期間 2020/01/15~2020/01/16 ご利用日 2020/01/15</p> <p style="text-align: center;">宅野賢治 様</p> <hr/> <p>ご請求額 8,250円</p> <hr/> <p>上記金額をクレジットにて領収致しました</p> <p style="text-align: center;">チサン ホテル 宇都宮</p> <p>〒321-0964 栃木県宇都宮市 駅前通り3-2-3 [TEL] 028-634-4311</p> <p>作成地：ソラ・ホテルズ・アンド・リゾーツ株式会社 東京都港区芝一丁目5番12号</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 20px;"> 印紙税申告納 付につき 税務署承認済 </div>	<p>領 収 書</p> <p>No.220011001 精-01 20/01/15 19:13 [チェックイン]</p> <p>部屋番号 918</p> <p>ご滞在期間 2020/01/15~2020/01/16 ご利用日 2020/01/15</p> <p style="text-align: center;">新井昌禎 様</p> <hr/> <p>ご請求額 8,250円</p> <hr/> <p>上記金額をクレジットにて領収致しました</p> <p style="text-align: center;">チサン ホテル 宇都宮</p> <p>〒321-0964 栃木県宇都宮市 駅前通り3-2-3 [TEL] 028-634-4311</p> <p>作成地：ソラ・ホテルズ・アンド・リゾーツ株式会社 東京都港区芝一丁目5番12号</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 20px;"> 印紙税申告納 付につき 税務署承認済 </div>

(注意)

1. この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
2. 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

会派名 【友愛クラブ】

領収書貼付用紙

使 途	松江市議会 友愛クラブ政務調査 (タクシー代)
【貼付欄】	
<p style="text-align: center;">友愛クラブ様</p> <p style="text-align: center;">領収書 現.チ.ク</p> <p style="text-align: center;">2020年01月16日 -003</p> <p>メーター運賃 ¥1,820円</p> <p style="text-align: center;">合計 ¥1,820円</p> <p>現金支払 ¥1,820円</p> <p>車両番号 2019</p> <p>毎度ご乗車ありがとうございます。</p> <p>FIRST TAXI GROUP</p> <p>関東交通備宇都宮営業所</p> <p>栃木県宇都宮市若草2-1-19</p> <p>お忘れ物等のお問い合わせは</p> <p style="text-align: center;">☎ 028-625-7111</p> <p>タクシーのご用命は</p> <p style="text-align: center;">☎ 0120-150-840</p>	
<p style="text-align: center;">友愛クラブ様</p> <p style="text-align: center;">領収書 現.チ.ク</p> <p style="text-align: center;">2020年01月16日 -014</p> <p>メーター運賃 ¥2,040円</p> <p style="text-align: center;">合計 ¥2,040円</p> <p>現金支払 ¥2,040円</p> <p style="text-align: center;">(株)ふるさと交通</p> <p>車両番号 21</p> <p style="text-align: center;">TEL 028-673-8141</p> <p>毎度ご乗車ありがとう御座います。</p> <p>またのご乗車をお待ちしています。</p>	

1/16
 JR宇都宮駅 ~ アップライジング宇都宮店
 (宇都宮市下川俣町81-1)

1/16
 アップライジング宇都宮店 ~ JR宇都宮駅

- (注意)
- この用紙1枚につき、領収書1枚を貼ること。(ただしレシートを貼る場合は、本書の横にコピーも貼ること。)
 - 領収書サイズがこの用紙よりも大きい場合は、【貼付欄】に「別紙のとおり」と記入し、貼らずにそのまま添付してよい。

会派名 【友愛クラブ】

研究研修、調査 報告書

会派名 友愛クラブ

1. 期 間 令和2年1月14日(火) ～ 令和2年1月16日(木)
2. 会 場 等 ①東京電力㈱廃炉資料館、福島第一原子力発電所
②㈱アップライジング 宇都宮本店
3. 調査項目等 ①東京電力㈱福島第一原子力発電所の廃炉措置の状況について
②中小企業の社会貢献活動と障がい者雇用および外国人技能実習生の受け入れについて
4. 講師(対応者) ①東京電力ホールディングス㈱福島第一廃炉推進カンパニー 課長 三浦 猛生
②有限会社アップライジング 代表取締役社長 齋藤 幸一
5. 会派参加者名 宅野 賢治、新井 昌禎
6. 調査内容・所感等



今回は、島根経営品質研究会のみなさんと共に、東京電力㈱福島第一原子力発電所と㈱アップライジングを視察した。

東日本大震災が発生し、福島第一原子力発電所の事後発生から8年以上が経過している。現在、発電所構内では、現場作業員の方々の努力により、安全

を最優先に廃炉措置が進められている。今回は、最初に廃炉資料館を訪問し、福島第一・第二原子力発電所の廃炉措置の概要について説明を受け、その後、専用のバスを利用して発電所構内に入った。途中、帰還困難区域を通過したが、その手前には、警備員が配置され二輪車や歩行者の入域規制を行っていた。帰還困難区域をバスがしばらく進むと、地震で被害を受けてそのまま放置されている建物や全ての民家の入り口にバリケードが設置されている様子が目に入ってきた。また、広大な敷地を要する中間貯蔵施設が建設されており、沢山のダンプカーが汚染物質を入れた黒い袋を運び、積み重ねられていた。最終処分場が確定するまでの間(約30年間)廃棄物を安全に保管しなければならないが、改めて、発電所周辺地域の復興への道のりの困難さや厳しさを感じた。

次に、発電所構内を視察した。構内では、日々約4,000人の作業員が働いており、作業員の被ばく管理を確実に実施するとともに、敷地内の環境線量低減対策の推進と現場のニーズに基づく労働環境の改善に継続的に取り組み、一般作業服で移動できる範囲が約96%に拡大していた。今回の視察は、車中からであったが、防護服等を着用する必要はなく、各人が線量計を装着して行った。地震に伴う津波により、甚大な被害を受けた1号機から4号機は、「冷温停止状態」を継続しており、中長期ロードマップに基づく、使用済燃料と燃料デブリの取り出しに向けた作業に取り組んでいた。また、汚染水対策にも取り組んでおり、様々な対策が実施されていた。汚染水対策については、誰もが関心が高いところであるが、現在の発生量約170m³/日から想定すると、およそ3年を限度に保管スペースが一杯になるとのことであり、政府による汚染水処理方法の決定を待っている状態であった。今回の視察により、福島第一原子力発電所の現状を視察し、廃炉措置の取り組みが一步一步着実に実施されていることが分かったが、廃炉措置は、30～40年かかる作業であり安全を最優先に取り組んでもらいたい。

翌日(1/16)、地域の中小企業として社会貢献活動や障がい者雇用と外国人技能実習生の受け入れに積極的に取り組んでいる(株)アップライジング(第3回ホワイト企業大賞 人間力経営賞受賞)を視察し、齋藤幸一社長から話を伺った。中古タイヤ・アルミホイールの買取・販売を行っている中小企業であるが、会社として「社員第一主義」を徹底し、社員にとって居心地がいい会社を目指した経営を行っていた。社員70名のうち6割は、元ひきこもりや薬物中毒などの”わけあり社員”であるが、経営者と社員、更には、社員同士が本音で話し合い、出来ることを根気強く探り出し、仕事を教え、各人の能力に合った作業を任せることで生き生きと働いていた。当然、お客様に対する満足度も上がり、年々業績を拡大させている。また、ベトナム人技能実習生を積極的に受け入れ、アルミホイールの修理や塗装作業を行っていた。技能実習生制度は、一部で劣悪な労働環境下で働かされているなどの問題点が指摘されていますが、ここでは、日本の技術・知識・経験と道徳を身に付け、母国に帰ってその技術を活用するということを目的としています。更に、齋藤社長は、そのための拠点づくりも計画していました。また、地域貢献にも積極的に取り組んでおり、清掃ボランティアや児童養護施設への支援活動、地元プロスポーツチームへのスポンサー活動などを続けている。

元気な地域企業の参考となる視察となった。

